



No 2778

2015-2016年度

会 長 中元耕一郎

幹 事 上野山栄作

R広報委員長 児島 良宗



担当：松村委員

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www1a.biglobe.ne.jp/aridarc/>
 e-mail aridarc@kdt.biglobe.ne.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

テ
ー
マ

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

本日のプログラム

平成28年4月21日 第2779回

- ・ 会員卓話：成川 守彦 君
「ロータリーの歴史・・決議23-34」
- ・ ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告（第2778例会）

開催日 平成28年4月14日(木)

点 鐘 (中元会長)

今日の誕生・結婚祝

(橋爪(誠)親睦活動委員長)

会員誕生：脇村君、成戸君、橋爪(誠)君

配偶者誕生：嶋田浩和さん、松村寿子さん

結婚記念：脇村君、橋本君、加藤君、應地君



4月のお誕生日

(左から) 橋爪(誠)君、成戸君、脇村君です。
 お誕生日おめでとうございます！！

会長の時間

(中元会長)

パラダイムシフトとは、その時代や分野において当然のことと考えられていた認識や思想、社会全体の価値観などが革命的に、もしくは劇的に変化することを言います。最も典型的な事例はコペルニクスの「天動説」から「地動

テ
ー
マ

奉仕の理想車を走らせよう!!

Let's drive your ideal car of the service!!

次回のお知らせ

平成28年4月28日 第2780回

- ・ 会員卓話：宮井 清明 君「商工会議所と私」
中元耕一郎君「地区の現状について」
- ・ ソング：「四つのテスト」

説」への転換でしょう。

ダイナマイトや、マイクロチップも革新的な発見でした。ダイナマイトは戦争のあり方を変え、マイクロチップは今日の情報化社会をもたらしました。

また、最近のパラダイムシフトはiPS細胞の発見です。京都大学の山中教授は、ヒトの皮膚細胞に4つの遺伝子を導入することで、神経や目の網膜、腎臓などの臓器を再生することができるiPS細胞を発見しました。この細胞の発見により、再生医療や薬の開発などが今まさに大きく変わろうとしています。

われわれが住む有田において、今後予想されるパラダイムシフトとは何でしょうか？それは人口の減少と高齢化です。日本の人口はこれから減少を続け、2010年から50年間で1億2800万人から8647万人に減少することが予測されています。15歳から60歳の「現役世代」は半減する見通しです。ここ有田では、人口の減少が全国平均よりさらに加速する可能性が高いと考えられます。また、人口の減少にともなって会社企業の数も減少するでしょう。バブル崩壊までは日本の企業数は増加していましたが、1996年をピークに減少しています。その大きな要因としては、イオン、ユニクロ、ニトリなどの大規模店が町の多くの小売業を営む商店主を淘汰したことが考えられます。また、今後も情報化社会の進展により、ネット販売のシェア拡大と人口減少で有田の小売業の再生も難しいことが予測されます。

会社、企業、小売業者の減少、そして人口の減少と高齢化により私たちの有田ロータリークラブの会員増強は今後も厳しい状況が続くことが考えられます。われわれを取り囲む環境が劇的に変化し、今まさにパラダイムシフトが起



っています。その中で、われわれ有田ロータリークラブも何らかの変化を起こし対応しなければ、会員増強は望めないかもしれません。具体的に何が有効な対策なのでしょう。クラブの活性化、クラブの合併、衛星クラブの設立などをRIが提唱しています。しかし、一番大事なものはロータリーがロータリーである所以の職業奉仕の大切さを今一度確認し、それを真剣に実践することだと思えます。何故なら、職業奉仕はロータリーのDNAだからです。この理念がなければ、ロータリーはあっという間に消えてしまうかもしれません。

例会や奉仕活動を通じて、会員各自が職業奉仕を実践し社会に貢献する。そして、自分の会社の繁栄発展を続けるとともに、少しでも自分の人格を高めようとする意識を強く持って生きることが非常に重要だと思います。

ロータリーの会員減少の元凶は、ロータリーの基本理念である職業奉仕の理念の衰退にあると考えます。このパラダイムシフトの渦中で、変えていかなければならないものと、決して変えてはならないものを明確に見極めることが、今まさに求められているのではないのでしょうか。

幹事報告

(上野山(栄)幹事)

○地区より

- 1.ガバナーノミニ被推薦者受理通知が届く。4/12 和歌山ロータリークラブ推薦 ガバナーノミニ候補者 樫畑直尚君。
- 2.地区研修・協議会開催にあたってのお願い (松村会長エレクトへ)

○ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま 193」(嶋田(崇)米山副委員長へ)

○有田経済クラブより「クラブ通信309号」(後方掲示)

○例会変更 (後方掲示)

※国際大会ジャパンナイトのお支払いを次週お願いします。

ロータリー友誌

(松村R広報委員)

「ロータリーの友」4月号紹介

☆横組

- ・P33 ガバナーのページ「地区の再生に向けて」 2640 地区辻秀和ガバナー
- ・P46 ソウル国際大会記念「世界の子供の図書館」のための図書寄贈キャンペーン。国際大会の登録確認書と一緒に絵本を1冊持参して下さい。

☆縦組

- ・P13 友愛の広場「不易流行」 2550地区地区大会でのビチャイ・ラクタル氏による記念講演「ロータリーにおける意思と信頼」
- 英語と日本語を対比した講演録があります。<http://www.rid2550.com/dl/2015-16BhichaiRattakul.pdf>

委員会報告

※ 国際奉仕委員会(嶋田(崇)委員長)

地区クラブ国際奉仕委員長会議出席報告

日時:2016年4月9日(土) 14時~16時

場所:テクスピア大阪(泉大津市)

出席者:27名

【辻ガバナー挨拶】

ロータリーの会合(例会も含めて)では、ロータリアンひとりひとりが貴重な時間を作るのだという意識の問題が大切である。

【特別講演】 テーマ「国際交流と国際奉仕」

河内長野市国際交流協会 副会長 柴 リリア氏(アルゼンチン生まれ日系3世)

- 1.最初は小さな交流から始まり、奉仕という考えは少しもなかった。
- 2.留学生制度は、留学生が日本について学ぶのであるが、ホストファミリーも留学生から学ぶことも多い。
- 3.一団団で予算がないなら、多団団が集まってやっても良いのではないかな。

* 社会・青少年奉仕委員会(橋本委員長)

「桜木の手入れ」5月8日に行います。出欠の記入をよろしくお願いします。

出席報告

(岩橋例会運営委員)

本日の会員数27名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数22名

(出席規定免除会員8名)

84. 62%

3/31 88. 46%

MU:なし

ニコニコ箱の報告

(中村SAA)

中元君:先週は例会を欠席し誠に申し訳ございませんでした。上野山英樹直前会長、会長代行ありがとうございました。

上野山(栄)君:橋爪正芳さん、本日の卓話よろしくお願いいいたします。先日の親睦ゴルフ&花見会ありがとうございました。

橋爪(正)君:卓話させていただきます。

上野山(捷)君:橋爪正芳さん、卓話楽しみにしています。

宮井君:橋爪正芳君、本日の卓話楽しみです。

成川(守)君:橋爪正芳君、卓話ご苦労さまです。

上野山(英)君:橋爪正芳君、本日卓話楽しみです。

岩橋君:橋爪正芳さん、卓話楽しみにしています。

石垣君:橋爪正芳様、卓話楽しみにしています。

児島君:橋爪正芳さん、卓話楽しみです。

嶋田(崇)君:橋爪正芳さん、本日の卓話ご苦労さまです。

橋爪(誠)君:橋爪正芳様、本日の卓話勉強させて頂きます。

脇村君:橋爪正芳さん、本日の卓話ご苦労さまです。

橋本君:先週、孫が小学校へ入学しました。

松村君:橋爪誠治さん、ゴルフの幹事おつかれさまでした。上野山栄作さん、おいしいお食事ありがとうございました。橋爪正芳様、卓話たのしみにしています。

應地君:橋爪さん、卓話を楽しみにしています。親睦活動委員会の皆様、楽しいゴルフをありがとうございました。

成戸君:おかげさまで、無事、新工場の竣工式を終えることが出来ました。ありがとうございます。

中村君:橋爪正芳さん、本日の卓話よろしく願います。先日の有田RCゴルフコンペでは久しぶりのアンダーパーで優勝できました。親睦委員会の皆様のお陰です。

卓 話

「様々な出逢いが成長させてくれる」

会員

橋爪 正芳 君



私は、地元の宮原町で様々な諸活動を地域の方々と取り組んでいます。

昨年の11月には「宮崎定直公を讃える会」を発足し、その会長をさせて頂いています。この会は現在放映中のNHK大河ドラマ「真田丸」の主人公、真田幸村に請われて大阪冬の陣に参戦したと言われている宮崎定直(宮崎城主三男)とその子孫の人々のことを次の世代に伝えていこうと宮原町の数団体が結成した団体です。この他にも、「宮原コミュニティの会」「日根藤六顕彰碑を守る会」等々にも関わり、地域の方々と楽しく交流しています。

地域の人たちと深く交わることになったのは、ある団体の会長をしたことがきっかけでした。軽い気持ちで安請け合いをしたのですが、幸か不幸か今の状態につながっています。この経験が私にとって様々な面で良い勉強をする機会になりました。(内容は文字にすることを省きます。ご了承ください。)

平成12年に宮原町連合自治会長をさせていただくこと

になり、7地区から選ばれた区長と、“今、宮原町が即時に取り掛からなければいけないこと・数年先をみて取り組まなければならないこと”について協議しました。地元のことはある程度把握していたつもりでしたが、問題の多さに大変驚きました。有田市の観光や業界のことも大事ですが、自分の住む町をきちんとしなければならないという思いが強くなりました。それからは、観光業界と地元のことをバランスをとりながら活動するようになりました。主なものとしては、現在も続いている「宮原町の堤防の草刈り」や「宮原郷土伝統芸能保存会の設立」、「宮原・下中島堤防強化委員会の再結成」などです。「宮原郷土伝統芸能保存会」の活動は秋祭りの衰退を止めることができ、現在も活動中です。

こうした諸事業を行っていると、様々な角度から問題が生じてくるものですが、それらに対する対応は場数を踏むことによって克服できるようになりました。また、地域の中にはいろんな分野に秀でた人たちがおり、その人たちから教えられることも多く、大変良い勉強になりました。

そして、どんなに皆のためになる事業であったとしても、反対は必ず出てきました。どんな時も反対は51%あると心得て取り組むべきであり、事業をする上で、企画・立案が非常に重要で、目的や趣旨を文章化し明確にすることが大切であるように思います。派生する様々な問題に取り組む時は、一所懸命に取り組む姿勢、“きちんとやる”という緻密さ、そして、思いやりのある言葉や行動・気配りが大切です。このような点に十分留意して信用を得ていくことが重要です。

ボランティア活動では、一つの活動をどう仕上げたかが評価の対象になりますが、結果だけでなく、そのプロセスの中での出会いが人生の勉強となり自分の職業に反映できることも多く、自己の成長につなげることができます。

多くのことを経験し、学ぶことができましたが、改めて今思うのは、「人が集まってくれるようにすること」、「お金が集まるようにすること」は、本当に難しいことだということです。

閉会・点鐘 (中元会長)

～過ぎし時に敬意を表わして～ ポールハリス語録

ロータリーは思い出に浸る組織ではありません。どちらかという、過去の業績より、むしろ未来の活動に価値と目的を置く組織です。

(ロータリーアン誌1923年2月号)

Rotary is not an organization for retrospection. It is rather one whose worth and purpose lie in future activity rather than past performance.

(関場慶博RI第2830地区PDG提供資料より)